



伊那市

ひとひと 男と女 ネットワーク協議会だより

題字：堀井 英雄

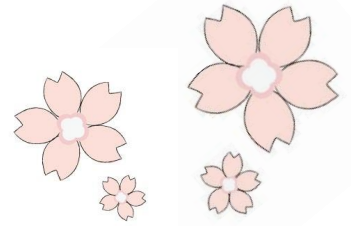
「振り返って」 伊那市男と女ネットワーク協議会会長
伊那市消費者の会 飯島 信子

2018 年を振り返ってみますと、嬉しいニュースも沢山ありましたが、豪雨、台風、地震と相次ぐ自然災害の多発で大変な年で、漢字一文字で表現すると「災」でした。

さて、伊那市男と女ネットワーク協議会と名称を変更し、早 4 年となりますが加入団体は 6 団体で男性の加入はありません。もともと各団体との連携を目的に発足し、活動母体ではありませんが寂しさを感じます。研修イベントへの参加も消極的です。しかしながら、市からの要請の審議委員や推進委員を選出し、それぞれの場で活躍して下さっています。

協議会では、今年度もホンデリングの輪を広げ、犯罪にあわれた方への支援金とさせていただきました。また、中学卒業の男女へ、デートDV啓発の標語入りのティッシュを配布することが出来ました。それから、古布を社協へ届けることも出来ました。

1 年間、関係機関と会員の皆様にご協力を賜り、無事終えることが出来ましたことに、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



平成 30 年度の主なあゆみ

月	事業内容
6	20 日(水) い〜なチャンネル PR 番組作成
10	20 日(日) 男女共同参画社会を目指す 2018 伊那市民のつどい
11	4 日(日) 長野県男女共同参画推進県民大会(3 名参加)
12	26 日(水) 古布回収 112.6 kg
1	8 日(火)〜18 日(金) 犯罪被害者支援ホンデリング 約 1,500 冊回収 24,831 円
3	中学卒業生へのデートDV防止啓発

「男女共同参画社会をめざす

2018 伊那市民のつどい」

まほら共の会 竹中 則子

本年の「伊那市民のつどい」は例年と一味違う企画でした。子育て世代、それを支える家族に焦点を当て、「カジダン・イクメン・イクジイ」のフォトコンテストを実施、多くの作品の応募を頂きました。

講演は「今日からできる(共・友)家事のコツ」。講師はスーパー主婦の山田 亮氏。医師である奥様を助けての子育て〜家事の奮闘ぶりを楽しくお話して頂きました。会場には、お子さん連れのご夫婦等、熱心に耳を傾けておりました。参加人数が少ない等、少子高齢化を迎えた現在、これからのこの「つどい」に多くの課題が見えてきたことも感じました。

～ ネットワーク協議会の事業から ～

素晴らしかった県民大会

JA 上伊那伊那地区生活部会 北林 宏美

11 月 4 日、飯綱町民会館で行われた、県男女共同参画推進県民大会に参加しました。

そこでは、3 グループの実践発表があり、子育てしながら女性起業家として頑張っている若いお母さんの姿に感動しました。

さらに、午後には田中俊之先生の「男性学の視点から男女ともに生きやすい社会を考える」との演題で素晴らしい講演をお聴きしました。



～構成団体の活動から～



定期研修会

高遠町女性団体連絡協議会 平岩 文子

10月に定期研修会を「福祉センターやますそ」において行いました。

式典に続き、講演「アーカイブ化された燈籠祭り」と「研修会」を行いました。広い会場全体を使い、4つの分散会に分かれ、車座での話し合いを行い、進行と記録係を実行委員が担い、助言者の指導を得ながら会は進み、まとめについては全体会で記録係から発表しました。

今年のテーマを「伝えていこう魅力ある高遠町」とし、4分散会で ①高遠町に残る祭り・芸能 ②地域の食文化 ③自然災害に備えて ④健康長寿に暮らすための日常の食生活 について学ぶことが出来ました。

総括として、有意義な研修会でありました。



ホンデリングのPR



男女共同参画週間のい～なチャンネル

食生活改善推進協議会の活動

食生活改善推進協議会 飯塚 真理子

平成30年度食改は、4月から83名でスタートしました。だんだんと減少してきてしまい、これ以上減少しない様に役員一同願っておるところです。

食改事業も増えてきており、各グループ長さんを中心にして、活発な活動をしております。年間で色々な事業がある中、常にネットワークへの協力を会員の皆様をお願いして古布回収に力を入れました。

会員の皆様には、本当にありがとうございました。

「大丈夫です」でだいじょうぶ？

新日本婦人の会伊那支部 荒 恵子

11月3日、伊那公民館文化祭のステージ発表で寸劇をしました。持ち時間は10分。語り手7名、横断幕持ち4名が『線路は続くよどこまでも』の歌で壇上へ。テーマは「核兵器廃絶」「憲法9条を守ろう」の宣伝や署名行動をしている、駅頭での一コマです。

「あー、今年もあとわずかだね。毎日が忙しくて疲れちゃうね」「そうだけど、毎月1回の行動を3年続けているよ。よくやっているとかわらない」「うん、そうだね。よく頑張ってるねって声をかけてくれる人もいるし」「高校生の反応は様々だね。『結構です』とか。チラシだけ受け取って読んだ後、戻ってきて署名してくれた時はうれしかったわ」「一人の女子高校生は『大丈夫です』と小さな声で行ってしまったけどホントにだいじょうぶ？って声かけてやりたかったな」

文化祭は多彩でしたが「戦争のむごさ」を朗読したグループがあり、うれしかったです。

《平成30年度役員》



会長	飯島 信子 (伊那市消費者の会)	会計	北林 宏美 (JA 上伊那伊那地区生活部会)
副会長	飯塚 真理子 (食生活改善推進協議会)	監事	荒 恵子 (新日本婦人の会伊那支部)
	竹中 則子 (まほら共の会)		平岩 文子 (高遠町女性団体連絡協議会)